

目標達成計画

作成日: 平成 26 年 12 月 10 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	6	身体拘束をしないケアについて正しい理解と認識をもつ為に外部・内部研修に参加する必要がある。	拘束の意味を知り、職員全員で取り組み拘束しないケアを目指す	外部の研修に参加すること。受けた職員はフロア会議で全職員に情報を伝える。拘束委員が出来たので、委員を中心に内部研修をする。	3ヶ月
2	10	運営推進会議のマンネリ化参加者が少ない	ひとつの事をテーマに話し合ったり、内容もマンネリ化しないようにする。参加者を増やす工夫をする。	講師をよび勉強会を催すことで参加者を募る。	2ヶ月
3	26	ケア記録の内容が欠しくてモニタリングをする情報が少ない	記録の徹底、表情、発言、拒否された時に様子や原因をかくようにする。	フロア会議で伝え、記録の書き方等研修会に参加する。	3ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。